



IRTで一人ひとりの生徒に最適な学びを

IRTとは

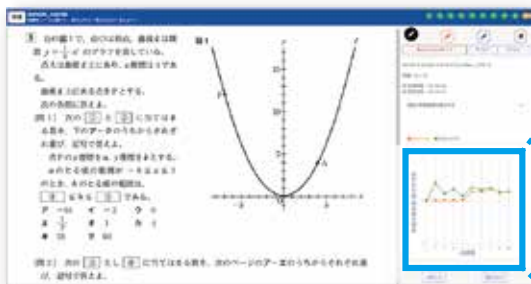
項目応答理論 (Item Response Theory) の略称で、評価項目群への応答に基づいて、受験者の知識・技能やさまざまな能力などの特性を測定するための統計的理論です。

- ✓ テスト項目の特性を数値化でき、**テスト設計に役立つ!**
- ✓ 偏差値ではなく、変動の少ない**絶対値での学力を推定!**
- ✓ 一人一人の学力に合わせた**アダプティブな学びを提供できる!**



IRTで推定学力値を測定し、それぞれの生徒に合った難易度の問題を自動で出題する**アダプティブなデジタル教材**です。自分の学力と問題の難易度の**グラフ**も見えるので、モチベーションアップにもつながられます。

過去問演習画面(自己採点型のテスト)



最初の5問で推定学力値を測定し、6問目以降は推定学力値に合わせた難易度の問題を自動で出題!



学力値を測定

学力値に合った問題を自動で出題!

※解答結果画面で表示予定になります。

すらたんの特長

- 高校入試対策にぴったり!
46都道府県×6年分の過去問題
- PC、スマホ、タブレット対応
塾でも家庭でもいつでもどこでも学べる

料金(税込)

- 教室利用料 —— 月間 2,750円
- コンテンツ利用料 —— 1,210円

対応ブラウザ

- Safari
- Google Chrome
- Microsoft Edge



教材会社様向けのカスタマイズも可能です!

デジタル・ナレッジでは、IRT分析を活用し、教材の精密な分析から生徒個人にフィットする出題へとつなげ、個別最適化教育の実現をお手伝いします。

模試会社様（テスト運営者） 場合



テスト問題の精査やテスト設計に手間がかかっている

項目分析

IRTでは、各テスト項目の特性（識別度、困難度、推測度）を数値で把握できます。分析データをご提供することにより、テストの質の管理と改善がより科学的かつ効率的に行えるように。より効果的なテスト項目の選択や、バランスの取れたテストの設計が可能になります。

活用例

- ・能力の絶対値化による試験判定
単なる二元的な評価（合格/不合格）でなく、学習者の能力の具体的な数値化が可能
- ・バランスのとれたテスト設計による品質向上
各テスト項目の困難度、識別力等の情報、比較分析結果を活用しテストの質向上、バランスのとれたテスト設計が可能に
- ・カスタマイズ模試開発
生徒の能力レベルや作成者の意図に応じた問題を提供
- ・教育、訓練のニーズ把握
受験者の能力レベルを詳細に理解することでニーズを把握し、問題の再検討につなげる

ご提供ソリューション例

- ・IRT分析結果に基づく生成AIを活用した自動作問ツール
- ・ニーズに応じたカスタマイズ可能な試験作成ツール
- ・成績評価ツールの開発と提供

※正答率等のデータをご提供いただく必要がございます。

塾、学校の先生（学習指導者）の場合

受験者各々に最適化された学習を提供したい



能力推定

IRTでは、受験者の能力を問題の正誤だけでなく、どのような問題を解けるかという情報を用いて学力値を推定可能。

活用例

- ・能力レベルに応じたクラス分け
生徒の能力レベルに応じた最適なクラス編成
- ・個別最適な学習プランの提案
個別のニーズに合わせた教材や学習活動を提供
- ・アダプティブドリル機能搭載の教材
個々の回答に基づいて受験者の能力レベルに合わせた難易度の問題をリアルタイムで出題
- ・能力変化を個別評価レポートに反映
時系列の能力の変化を視覚化し、指導計画に活用
- ・IRTベースの成績分析ツール
学習者ごとの能力レベルや成長の傾向を明らかにするツール

※正答率等のデータをご提供いただく必要がございます。

お問い合わせ



日本初のeラーニング専門ソリューションベンダー
株式会社 デジタル・ナレッジ
www.digital-knowledge.co.jp

導入のご相談、製品についてのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせ

☎ 050-3628-9240

Webフォームで
お問い合わせ

